

がん化学療法レジメン施行手順書

ID _____ レジメン名称: mFOLFOX(L-OHP+LV+5-FU)+Pmab【大腸】
 氏名 _____ 対象疾患: 大腸癌
 身長 _____
 体重 (日付) _____ 1コースの間隔: 14日
 体表面積 _____ 最大コース数: 効果が続く限り

注意事項

- # Rp2,ベクティビックス投与にあたっては、0.2又は0.22ミクロンのインラインフィルター (DEHP対策PVCフィルター付き輸液セットなど)を使用すること。
- # Rp3のオキサリプラチンとRp4のレボホリナートは同時に施行する。
- # Rp6のフルオロウラシルは2.5mL/hr携帯型持続ポンプを使用する。

Rp	順	投与方法	主/側管	商品名	投与量	投与時間	day1 ()	day2 ()	day3 ()	...	day14 ()	
		po		デキサメタゾン錠	8 mg/body	朝、昼食後		○	○			
1	1	civ	主 1	グラニセトロン注 デキサメタゾンリン酸エステルNa注 生理食塩液50mL	1 mg/body 9.9 mg/body	15 min	○					
2	2	civ	主 2	ベクティビックス注 生理食塩液100mL	6 mg/kg	60 min	○					
3	3	civ	主 3	オキサリプラチン注 5%ブドウ糖液500mL	85 mg/m2	2 hr	○					
4	3	civ	側 1	レボホリナート点滴静注 生理食塩液250mL	200 mg/m2	2 hr	○					
5	4	civ	主 4	フルオロウラシル注 生理食塩液50mL 20mL	400 mg/m2	5 min	○					
6	5	civ	主 5	フルオロウラシル注 生理食塩液100mL 1本 全量115mL	2400 mg/m2	46 hr	○	○				
							前日 Check印	前日 Check印	前日 Check印	...	前日 Check印	
							当日 Check印	当日 Check印	当日 Check印	...	当日 Check印	